

ま え が き

ここに、平成29年版「統計東久留米」を刊行いたします。

この統計書は、東久留米市の人口、産業・経済、教育・文化、厚生・市民等の各分野にわたる基本的な統計資料をできる限り総合的に集録し、市の現況の推移を表したものです。

近年我が国は少子高齢化が著しく進んでおり、昨年時点で総人口が前年比21万人減少する一方で、65歳以上の高齢者人口は57万人増加となっています。総人口に占める高齢者人口の割合は27.7%となり、とりわけ90歳以上の人口が初めて200万人を超えました。高齢者の就業者数も過去最多の770万人となり「人生百年時代」の到来もそう遠くないかもしれません。

こうして社会経済状況が大きく変化している中、自治体が公共施設の整備や福祉サービスの提供などの行政サービスを公平・公正に行うためには、「データ」に基づく「統計」が不可欠です。統計が無ければどこに施設を整備したらよいか、誰に福祉サービスを提供したらよいか判断に迷うことになり、結果、公平・公正なサービスが担保されない可能性も否めません。このように自治体が施策を決定する上で統計の果たす役割はますます重要性を増してきています。

編集にあたりましては、内容の整備・改善に努めましたが、今後とも各方面からのご指導、ご助言を得まして一層の充実を図りたいと考えております。

おわりに、本書の刊行にあたり、貴重な資料の提供や格別のご協力をいただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。

平成30年3月

東久留米市長 並 木 克 巳

凡 例

- 1 この統計書は、各官公庁及び民間団体から提供された資料、既に公表されている各種統計報告並びに庁内各課から収集した資料を集録しました。なお、国勢調査をはじめ、各種統計調査の結果については確定値が出た後、順次掲載します。
- 2 この統計書は、必要に応じて最近3ヶ年（年度）～10ヶ年（年度）程度の数値を掲げることで、経年による変化及び比較対照が容易になるよう編集しました。
- 3 表中「年次・〇〇年」とあるのは暦年（1月1日から12月31日まで）を示し、「〇〇年度」とあるのは会計年度（4月1日から翌年3月31日まで）を示します。また、「〇月〇日」とあるのは、その期日を示します。
- 4 単位未満の数値は、原則として四捨五入したため、総計と内訳の合計が一致しない場合があります。
- 5 この統計書に集録した数字で、既に公刊された数値と相違するものは、本書編さんの際に訂正を加えたものです。
- 6 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
 - 「－」 皆無又は該当数値のないもの
 - 「…」 不詳又は資料のないもの
 - 「x」 該当数値の公表を差し控えたもの
 - 「0」 単位未満の数値
 - 「△」 減少又は負数
- 7 東久留米市の面積は、平成27年3月に公表された国土交通省国土地理院公表の「平成26年全国都道府県市区町村別面積調」（平成26年10月1日現在）以降、従来の2万5千分1地形図に基づく計測方法から電子国土基本図に基づく計測方法に変更されたことにより12.92㎢から12.88㎢に変更になりました。
- 8 この統計書に集録した資料についての照会は、各表に付してある資料作成機関又は総務部情報管理課統計調査係にお願いいたします。なお、内容につきましては東久留米市ホームページ「まちのデータ」にも掲載しております。

URL <http://www.city.higashikurume.lg.jp/shisei/profile/machi/>